

# すずらん

第47号

2023.2

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院  
広島県庄原市西城町中野1339番地  
TEL:0824-82-2611(代)  
FAX:0824-82-2012  
✉saijiyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp



## 小武 瑤道医師に高齢者の心不全について聞きました!

当院の内科医師(循環器内科専門)である小武 瑤道先生は、

- 高齢者の心疾患には、不整脈、虚血性心臓病(狭心症・心筋梗塞)、心不全などがあります。心臓の病気は死亡者数も多く、身近にある病気です。心不全についてお話します。



- 「心不全」で苦しんでいる患者さまは年々増えています。心臓の機能が悪いために、むくみや息切れが起こり、だんだん悪くなって、生命を縮める病気です。
- 心不全は、高血圧、心筋梗塞、不整脈などさまざまな疾患が原因となります。まず直接原因の疾患治療の継続や増悪に対する治療が大切になります。心不全は良くなったり悪くなったりを繰り返しながら進行していきます。なるべく心不全を悪化させないようにすることが大切です。
- 治療は内服薬で管理します。薬物療法では、「心臓の負担や症状を和らげる薬」や「心臓の動きを強める薬」、「不整脈を予防する薬」や「心臓を休ませて心不全の進行を防ぐ薬」などを、状態に応じて使用します。病気が進行すると薬剤も増えてきます。薬はきちんと飲み、異常があれば医師に相談してください。
- 薬物療法を開始する前から生活習慣を見直し改善することがとても大事です。ポイントは、減塩、食事、減量、運動、節酒、禁煙です。特に今の時期は、ヒートショック(急な温度変化による身体への負担)に気をつけましょう。

地域の皆さま、高血圧、足のむくみや息切れ、動悸など心配なことがあれば気軽にご相談ください。と優しく話されました。

## 西城訪問看護ステーションを開設しました! 「サテライト事業所 比和支所」

訪問看護は、地域包括医療・ケアの中心的サービスであり、在宅介護の継続だけでなく、住み慣れた自宅での穏やかな看取りを可能にすることで全国的にも注目されています。

西城市民病院の訪問看護ステーションはしあわせ館に設置し、看護師が自宅で療養しているご家庭を訪問し、病状や療養生活を看護の視点から専門的に観察し、適切な判断に基づいたアドバイスを行っています。当院は、庄原市唯一の公立病院として、サービスを広域的に提供できる取り組みを進めており、できるだけ自宅での生活を継続していただくために、サテライト事業所を設置しています。

平成27年8月から東城支所内に「サテライト事業所 東城支所」を、令和4年12月からは、「サテライト事業所 比和支所」を開設しました。事務所を比和自治振興センター内に設置し、

峠 幸恵訪問看護師が業務にあたっています。比和地域をはじめ、高野・口和地域の皆さまもお気軽にご相談ください。

西城訪問看護ステーションは、各事業所間の連携を密にし、常に患者さまや介護者の方に寄り添う看護を目指しています。



峠訪問看護師

問い合わせ先 「西城訪問看護ステーション」:庄原市西城保健福祉センター「しあわせ館」内 TEL 0824-82-3351  
「サテライト事業所 東城支所」:庄原市役所東城支所内 TEL 08477-2-3578  
「サテライト事業所 比和支所」:庄原市比和自治振興センター内 TEL 0824-85-2766

# 第8波の脅威



発熱外来 抗原検査の結果を伝える郷方院長

国内で初めて新型コロナウイルス感染者が確認されてから3年が経過し、4年目に突入です。当院では、令和2年3月から面会禁止や発熱外来を設置し、4月には庄原市立西城市民病院新型コロナウイルス感染症対策本部を設立して、院内感染やクラスター発生の防止に努めてきました。

しかし、いまだに、流行はおさまらず、ウイルスは形を変えて、私たちに迫ってきます。

なかでも今回の第8波は、感染力が高く、当院でも昨年末から3階病棟の患者さまと老人保健施設せせらぎの入所者さま、職員の感染がありました。職員不足の中、徹底した感染防止対策に取り組み最大の緊張感をもって、治療・介護に奔走いたしました。収束には時間がかかり、関係者は、疲弊してしまいましたが、その間、広島県北部保健所のご指導や庄原赤十字病院の職員派遣など、温かいご支援をたくさんいただき、何とか乗り越えることができました。外来患者さま、入院患者・入所者の皆さま、通所サービス利用者さまとご家族さまには、大変なご心配とご不便、ご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。

皆さま方には検温、マスクの着用、手洗い・消毒、3密回避など、感染防止対策にご協力をいただき、感謝申し上げます。

新型コロナの流行は、しばらく続くと思われま。今後もクラスターや院内感染の発生防止に、緊張感をもって対応していく所存です。

現在では、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が危ぶまれています。

また、感染症法上の位置付けを5月8日に「5類」に引き下げると政府が発表したことで、医療・介護の現場と、日常を取り戻しつつある一般社会とでは、ますますコロナに対する意識が異なってくることを懸念しています。



病室に入る病棟看護師

## 飛び出す！西城市民病院グループ出前講座

令和5年1月15日(日)、西城ふれあいセンターにおいて、栗平子夢ひろば(デイホーム事業)が行われました。出前講座の依頼をいただき、午後から病院職員が加わりました。参加者は25名。講座のテーマは、「排泄と失禁」です。

デイサービスの職員は、スライドを使用した講義の後、在宅介護の実践について話し、オムツの使用法と紙パンツやパットなどの紹介をしました。

参加者は、「普段、話題にしにくいテーマを、分かりやすく話してもらえた。実際に商品に触ってみることができて良かった。」などと話されていました。



「栗平子夢ひろば-デイホーム事業」で...  
R5.1.15 西城市民病院デイサービススタッフによる

当院では、出前講座を行っています。講座は、地域と病院が、健康の大切さを共有できる場として、市民の皆さまに喜んでいただいております。

近年はコロナ感染状況を見ながら事業実施を決定しております。

申し込み・問い合わせ先／西城市民病院 地域連携室  
TEL 0824-82-2636 FAX 0824-82-2012



### 基本理念

### 市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

### 基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



西城市民病院

レシピのご紹介

Cooking Recipe



● 豚肉の巻き煮

● エネルギー:155kcal  
● 塩分:1.3g



- とろろ汁(青のり粉)
- ピーナツ和え(小松菜・人参)

ポイント

彩り豊富! 目にも楽しく、食べる喜びを!

【材 料】 1人分

- ・ 豚ももスライス 50g
- ・ インゲン※筋なし 7g
- ・ 人参※スティック型 7g
- ・ 人参(付け合せ) 30g
- ・ 卵 1/2個
- ・ きぬさや※筋なし 3g

A	濃口しょうゆ	4g
	砂糖	1.5g
	だし汁	適量
B	薄口しょうゆ	1g
	砂糖	0.5g
	みりん	1g
C	だし汁	適量
	濃口しょうゆ	2g
	砂糖	0.5g
	みりん	1g
	だし汁	適量

【作り方】

- ① インゲン・人参はゆでる。
- ② 付け合せの人参は食べやすい大きさに切り、Bで煮る。
- ③ 卵はゆでてCで煮る。
- ④ きぬさやは斜め切りにしてゆでる。
- ⑤ ①を豚ももスライスで巻き、巻き終わりを下にして鍋に入れ、Aで煮る。  
※豚肉に火が通るまで煮る。灰汁はしっかりとる。
- ⑥ ⑤を食べやすい大きさに切って皿にのせ、煮汁をかけて②・③・④を添える。  
※大根をスティック型に切ったものやピーマンなど、いろいろな野菜を巻いても美味しいです。  
豚肉を鶏肉に変えても美味しいです。

シルバーリハビリ体操指導士  
1級養成講習会開始!



1級養成講習の様子

庄原市シルバーリハビリ体操指導士1級養成講習会が令和5年2月1日から始まりました。コロナ禍で2年間延期をしていたこの講習会は、庄原市では初めての試みです。毎週水曜日の4日間、22日まで庄原市ふれあいセンター等で講習が行われ、その後、8日間の実習を終えると、いよいよ1級指導士の誕生です。

1級指導士は地域の方々に体操を伝えるだけでなく、2級指導士の養成をする役割があります。受講者は、養成・普及事業の内容を理解し、2級養成講習会の講師を担う知識と技術を習得します。講習会には当院からは、郷力院長や理学療法士、保健師が講習会に出向いて協力をしています。

1級指導士の誕生により、シルバーリハビリ体操が、より地域に根付くことを期待しています。

西城市民病院 歯科の紹介!

安心・丁寧な対応をいたします!

庄原市唯一の公立病院歯科として、地域の皆さまの健康をお口の中からサポートできるよう日々努力しています。

むし歯や歯周病の治療、入れ歯の調整・新規作製といった一般治療はもとより、地域包括医療、地域包括ケアを推進するために、健康診査の受診者や入院患者さま、介護老人保健施設せせらぎの入所者の方を対象に、無料歯科検診を行っています。さらに、口腔機能低下症を予防するため、舌圧測定器や咀嚼能率検査装置、舌口唇運動機能測定アプリの導入による早期発見や体操指導などに力を入れています。

当歯科では赤ちゃんから高齢者までお口に関する相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。



前列右から、小武家歯科部長、三浦歯科技工士  
後列右から、春田歯科衛生士、安田歯科衛生士、石川歯科助手

# 1階掲示板 作品紹介

1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

**掲示板のご利用をお待ちしております。**

● 申し込み・問い合わせ先／  
西城市民病院 事務局医療総務係  
TEL 0824-82-2611



12月

西城保育所の  
たのしい作品



11月

池坊小笠原社中の  
作品展



11月

西城スポーツ少年団  
(野球バレーボール)活動展



1月

西城市民病院通所リハ  
ピリデイサービスの作品



1月

西城中学校の  
俳句・短歌作品

## 「お帰り応援隊」の皆さま、

### 受診後の移動支援、ありがとうございます!

「西城暮らしと安心の会」から誕生した「お帰り応援隊(代表 おかだ せいいちろう 岡田 誠一郎さん)」の皆さまから、心温まるご支援をいただいています。当院に受診された患者さまが、夜間などにバスやタクシーがなく、自宅に帰る手段がない場合、自宅まで送ってくださるボランティア活動が12月からスタートしました。患者さまから依頼された病院職員が応援隊へ連絡し、応援隊が病院からご自宅まで送ってくださいます。利用料としては、ガソリン代程度です。

代表の岡田さんは、「地域の皆さまに少しでも安心の提供ができるようにと願い活動を始めました。応援隊のメンバーは、現在8名です。一緒に活動できる方を歓迎します。」と笑顔で話されました。地域の皆さまが受診しやすい体制を整えていただき、当院といたしましても「お帰り応援隊」の取り組みを頼もしく感じ、敬意を表します。ありがとうございます。

当院も地域の皆さまの健康生活を精一杯サポートいたします。



**編集後記**  
新しい年を迎えました。コロナ禍に、身近な食品や光熱費の値上がりで、生活のしづらさがさらに増してきました。平和で安心した生活を送れることを願うばかりです。当院も地域包括医療の推進に引き続き努めてまいります。本年もよろしくお願いたします。次回のすずらん発行は、令和5年5月を予定しています。ご意見等、お寄せください。  
【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、  
**救急については  
24時間対応  
しています。**